

# 一般質問通告書

令和 5年11月21日

弥富市議会議長 殿

弥富市議会議員 佐藤仁志

下記のとおり質問したいので通告します。

記

書画カメラ	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない (どちらかにレ点を付ける) ※通告書提出後は、議長に許可を得ること (口頭可)。
-------	---

件名	JR 名鉄弥富駅自由通路橋上駅舎化事業はもっと別の方法があったのではないか
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	<p>JR 名鉄弥富駅の北口駅前広場整備は良いと思う。鉄道事業者に対してバリアフリー化整備への補助も良いと思う。しかしいずれ無人化が予想される駅舎を市の負担で橋上化するのはやりすぎではないか。</p> <p>物価上昇分として今回工事費が 8 億円の増額とのことだが、今後も建設費の物価上昇が見込まれ、このままずると果てしなくスライドして増額するのではないか。完成時期も令和 9 年から 12 年に延びるとのこと。</p> <p>今こそ、立ち止まって、本当にこの方法しかないのか、他にも方法はあるのではないかと質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 近鉄弥富駅の橋上化では駅前広場は弥富町が施工し、橋上化工事は近鉄が行い弥富町は 37%の補助をした。JR 弥富駅と何が違うのか。</li><li>2 北部の住民は、通勤通学はもっぱら近鉄弥富駅を利用している。東西の踏切の整備歩道設置が安全面、費用対効果の面でも先ではないか。</li><li>3 名鉄の線路の移設をせずに名鉄の駅とホームを整備し、JRは両側に地平駅を整備し橋上駅舎化せずに自由通路だけにする変更</li></ol>

	<p>をすれば安くすむのではないか。</p> <p>4 JR 東海は「令和 9 年度までに 29 億円で自由通路と橋上駅舎化を施工する」と、約束をして協定を結んだ。今更協定した期間と金額でできないと言うのは違反ではないか。</p> <p>5 「物価高騰による増額」を認めてしまえば、今後毎年物価が上がるたびにスライドさせることになり、更なる物価高騰が必定であり、建設費は果てしなく高騰してしまうのではないか。</p> <p>6 事業費が上がってしまったことにより「費用対効果」がなくなった。「変更後の事業費と複数の比較案」を市民に示して費用対効果をもう一度検討しなければならないと考えるがどうか。</p> <p>7 現時点で、市長はこの増額が妥当だと認めているのか。そもそも事業費自体も高額であるが、市長は市民にどのように説明し理解を求めるのか。</p> <p>8 この橋上駅舎化工事に伴い、今後借金返済期間の約 30 年間の弥富市の借金の返済が毎年 1 億円を上積みさる。予算編成に影響はないのか。</p> <p>9 市民の地域交通に対する要望は切実である。チョイソコやきんちゃんバスの充実を切望している。駅とどちらを優先するのか。</p> <p>10 市役所建設以上の費用をかけて駅がきれいになったからといって、駅の北側がどれほど発展するのか、具体的に市民にわかるように説明すべき。</p> <p>11 安藤市長は就任早々に自由通路は中止すると発言された。あの理由はなんだったのか。</p> <p>12 「安藤市長は、市民の安全と安心を守る防災にお金をかけずに、見栄えの良い駅の整備、駅周辺の整備、土地開発、農地開発ばかりに力を入れている」という市民の声に対してどう説明されるのか。</p>
<p>答 弁 者</p>	<p>市長、副市長、教育長、担当部課長</p>

件名	被災した自治体に学ぶ対話と合意、実践力を高める防災の備えについて
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	<p>今回、石巻市と東松島市を調査地として総務建設委員会で現地調査をした。行政組織風土の改革や地域住民の積極的な地域づくりへの関わりやそれを促す市行政からの働きかけの観点から質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 東松島市の記録誌を見ると具体的な被災の内容や数など、弥富市が参考にすべきではないかと思う。本市の想定と比べてどのように評価するか。</li> <li>2 東松島市の災害対応の資料は本市の参考になると思うが、活用方法はないか。</li> <li>3 震災後の復興計画策定のプロセスが参考になると思うが、市としてどう評価するか。</li> <li>4 東松島市では集団移転など復興計画で自治会が計画に参画し個々の市民の意向が尊重された移転ができた。本市としてどう評価するか。</li> <li>5 東松島市では公民館施設の移管が自治会の組織力向上につながった。本市でもコミュニティーセンターなどを自治組織の防災施設として自治組織への移管を検討したらどうか。</li> <li>6 東松島市では公民館活動と職員の自治会への支援が職員の聞く力、答弁力、調整力を向上させた。本市も見ならたらどうか。</li> <li>7 東松島市では充実した防災拠点備蓄基地が整備されている。そのノウハウは本市でも生かせるのではないか。</li> <li>8 本市の職員の危機管理と復興について、東松島市など被災自治体の職員と交流すると良いと思うがどうか。</li> </ol>
答弁者	市長、副市長、教育長、担当部課長